

市南部の高台に立つ自然豊かな天の原小学校。校区に流れる小さな川、野間川は初夏にヘイケボタルの飛び交う美しい川です。子どもたちは、市役所環境保全課の方にご協力していただき、野間川に入って生き物調査や水質調査をし、野間川の生き物と環境を守るために、自分たちにできることを見つけ、地域に発信したり実践したりします。川の環境を守ることは、その水が流れ込む海を守ることに繋がります。海洋教育の一環として、自分たちの生活と、環境とのかかわりを調べ、豊かな海を守る生き方を追求する活動をしています。



上流にはきれいな川にいる生き物がたくさんでした。ホタルのえさになるカワナもいました。



上流はきれいだったのに、中流になるとやや汚れていました。「私たちに、なにができるのかな？」知恵を出し合います。